令和５年12月６日

報道関係各位

滝沢第二中学校科学技術部「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト」
最終審査会進出決定について

岩手県立大学研究・地域連携本部いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンターでは、滝沢第二中学校科学技術部を対象に、６月７日～８月５日の約２カ月間、部活動時間を活用し「Ruby プログラミング教室」を開催しました。

その成果を生かし、同部が「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2023 in Mitaka」のゲーム部門に応募したところ、**２作品が一次審査を通過し、12 月９日（土）に開催される最終審査会に進出**することが決定しましたので、お知らせします。

なお、同部は本コンテストにおいて、**これまで最優秀賞を５回受賞**しており、今年度は**２年連続の最優秀賞受賞**を目指していますので、事前の周知及び取材、結果等の報道についてよろしくお願いいたします。

記

１ 大 会 名：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2023 in Mitaka
２ 主　　催：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト実行委員会
３ 最終審査：令和５年 12 月９日(土)　12：00～17：00(予定)
４ 場　　所：三鷹産業プラザ　（東京都三鷹市下連雀 3-38-4）
５ 一次通過作品数：応募総数 124 作品のうち、ゲーム部門６作品、Web アプリ・IoT 部門５作品
６ 最終審査会作品：　※滝沢第二中学校応募作品

◆作品名：Challenging Spy
制作者：滝沢第二中学校科学技術部　チーム「噂の海鮮先輩」
内　容：新人スパイである主人公が超大手企業に潜入し、ファイルを盗み出すゲーム。レーザーや警備員の監視をかいくぐり、ファイルを入手、無事に脱出することができればゲームクリアとなる。

◆作品名：DICE
制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム「ダイスマン」
内　容：3D を利用したパズルゲームで、さいころの列を回転させて数をそろえていくゲーム。さいころの目が揃った列の、その目の数の合計が自分の得点となる。立体的にさいころが回転するところもポイント。

７ 過去の成績：(滝沢第二中学校科学技術部の受賞歴)
・最優秀賞　平成 26 年度、平成 27 年度、平成 28 年度、令和元年度、令和４年度
・優 秀 賞　平成 27 年度、平成 28 年度、令和元年度、令和２年度、令和３年度

８　その他
最終審査会でのプレゼンリハーサルを、12 月７日（木）16 時 20 分から岩手県立大学地域連携棟１階プレゼンテーション室で実施予定（取材可）

【本件に関する問合せ先】研究・地域連携室　髙橋（TEL 019-694-3330）

地域に 未来に 多様なアーチを
岩手県立大学
Iwate Prefectural University

〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52　https://www.iwate-pu.ac.jp/